

# ポリファーマシーが患者に及ぼす影響に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2019年 7月 10日 ~ 2026年 3月 31日

〔研究課題〕 ポリファーマシーが患者に及ぼす影響についての後ろ向き調査

〔研究目的〕 ポリファーマシーが患者に及ぼす影響について明らかにすることです。

〔研究意義〕

近年、ポリファーマシー(必要以上に5-6剤以上の薬剤が処方されている状態)が社会問題となっております。その問題の1つとして、有害事象の発現頻度の増加、特に腎機能に及ぼす影響が挙げられていますが、その臨床研究はほとんどなく、実際の有害事象の程度は不明です。

本研究では、帝京大学病院整形外科病棟で入院治療を受けた症例を対象にポリファーマシーが患者に及ぼす影響について診療録を用いて調査することで、その影響を明らかにするという研究意義があります。

〔対象・研究方法〕

対象患者:

2017年1月1日~2021年12月31日の期間に帝京大学医学部附属病院整形外科病棟で入院治療を受けた患者様

研究方法: 診療録を用いて、既往歴、入院時の臨床検査値、服用薬剤の種類及び薬剤名等調査を行います。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

情報は個人を特定できないような加工をします。

研究実施中の保管: 調査したデータは薬剤部内の所定のパソコン内にパスワードをかけて保存します。

研究終了後の保管: 倫理委員会事務局にデータセット等を提出し、帝京大学臨床研究センターにて10年間保管の後、廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：薬剤部 係員 山元 孝俊

研究分担者：薬剤部 部長 安野 伸浩

所属：帝京大学医学部附属病院 薬剤部

住所：173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 30101、7810 ]

初回承認日：(2019/7/10 承認)